

コード	10401
作成年度	23年度

基本事業評価表

基本事業名称	情報通信網等の整備
--------	-----------

総合計画の位置付け	
政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進
施策名称	しまを活性化させる情報基盤づくり

課コード	108	関係課名	情報化推進室
主管課名	まちづくり推進課		

基本事業の目的

町内における情報格差解消に努めつつ、住民の利便性を向上させる電子申請や行政サービスのノンストップ化を推進し情報の同時性・共有性確保できる情報基盤づくりを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	情報格差解消	成果指標名称 2	*****
成果指標の積算根拠	情報格差解消地区÷行政区	成果指標の積算根拠	*****
目標達成年度	平成23年度	目標達成年度	*****
目標達成数値	126地区	目標達成数値	*****

年 度		H19	H20	H21	H22	H23
成果指標 1	目標 A	地区 126	126	126	126	126
	実績 B	地区 0	0	0	77	
	達成率 B/A	% 0	0	0	61.1	
成果指標 2	目標 A					
	実績 B					
	達成率 B/A	%				

1次評価	現状	情報通信網等の整備については、光ファイバーネットワーク網を利用して携帯電話基地局、無線LAN施設整備を実施してきた。平成22年度は地上デジタルテレビ放送対策に新たに光ファイバーネットワーク網を利用した。今後更なる情報通信網等整備のための調査研究を重ねている。
	課題	地域情報通信格差是正のための事業等を実施し、情報通信網の整備を図ってきたが集落の立地等によりすべての住民が高度情報化社会に対応できる環境ではない。
	改善	住民ニーズを的確に把握し、国、県の動向を見極めながら導入計画を作成し計画的な整備を行う。

2次評価	光ファイバーデータ通信サービスについては、関係各課等の協議を十分に行い、導入経費や運用経費を多額に要するため国、県等の補助、支援を慎重に検討するとともに他の自治体と連携して施策実行を求める活動も必要である。また、町内の情報通信格差是正の取り組みは進めていくこと。
------	---

住民等の意見	
--------	--

町の対応	
------	--

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。